

2023年度 学校経営方針

教育理念

本校は、聖徳太子が17条憲法で示された「和」を建学の精神とする。そして、その建学の精神を具現化するための「感謝」(生かされる心)・「寛容」(信じあう心)・「互譲」(たすけあう心)の学園訓をあらゆる教育活動において展開し、21世紀のグローバル社会で活躍する有為な人材を育む。

目指す学校像

「個を生かす 進学に強い女子校」(タグライン)

生徒一人一人を大切にし、多様な進路(芸術学部から医学部まで)を実現する学校。

目指す生徒像

- 1 21世紀のグローバル社会で活躍する個性豊かで逞しい女性
- 2 自主・自律的に考え、他者と協同して新しい社会的価値を創造できる女性

重点目標

1 「学力」「語学力」「人間力」を育み、21世紀型スキルの獲得を目指す学校づくり

- (1) 大学受験に対応できる学力の育成(中高一貫・少人数制の利点を最大限に活かす)
 - ◇ 基礎学力の定着と応用力の習得
(教員の教科指導力向上、授業の工夫・改善)
 - ◇ 早期の進路目標設定と学習意欲の高揚を図る
(コンサルテーションシステムの活用、丁寧な質問対応と個別指導)
 - ◇ 思考力・判断力・表現力・自ら学ぶ力を育む課題探究の更なる充実・深化
(効果的な大学資源の活用と教員の意識改革・的確な支援)
 - ◇ PBL型授業の導入やICT教育の推進
(チュートリアル型・実践体験型授業の導入やICT機器の効果的な活用)
- (2) 21世紀のグローバル社会で活躍できる語学力の育成
 - ◇ 英語の4技能5領域の習得及びCEFR-B1・2レベルの資格取得
 - ◇ 語学研修(海外・国内)及び海外留学や国際交流の充実・実践
- (3) 自己の可能性を逞しく切り拓く人間力の育成
 - ◇ 感謝・寛容・互譲の心を育む教育活動及び道徳・人権教育の充実・実践
 - ◇ 自主性・協調性・創造力・コミュニケーション力を育む学校行事や体験学習の更なる工夫・充実・実施
 - ◇ 生徒会(委員会)活動の活性化及びボランティア活動の推進

2 信頼される学校づくり

- (1) 生徒・保護者の満足度の向上を図る教育活動の充実・実践
- (2) 生徒理解に基づいたきめ細やかな生徒指導の充実・実践
- (3) 教職員の共通理解と協働体制の確立

21世紀型スキルとは、「創造力を伸ばし、イノベーションを起こす」「批判的思考・論理的思考ができる」「情報リテラシーを持つ」「コミュニケーション力に優れ、コラボレーションできる」「国際社会での市民性を持つ」「問いを立てることのできる」などの能力